



旧見付学校だより vol. 106

平成 30 年 12 月 25 日

旧見付学校と見付地区探訪 ⑨ ～ 西光寺 ～

旧見付学校から旧東海道を西に 400m くらい歩くと、信号機のある交差点があります。真っすぐ進むと姫街道ひめかいどうの入り口になりますが、交差点を左に折れ、旧東海道沿いに進み、加茂川を渡ると、右手に見える西光寺の表門に目を惹かれます。（徒歩 10 分）これは市の指定文化財で、



徳川家康が築かせた中泉御殿なかいずみごてん（後の中泉代官所）の表門を移築したものと伝えられています。

西光寺は阿弥陀如来あみだにょらいをご本尊とする時宗ときむねの古刹こせつです。文永2年(1265年)真言宗けいぶくおしょうの傾木和尚けいぼくおしょうがお堂を建立し、その後 12 年の年月を経て、ようやく寺院の形が整い、建治・弘安年間(1280 年前後)この地を訪れた時宗の開祖一遍上人いつぺんしょうにんを迎えて改宗し、時宗の念仏道場となりました。

本堂にお祀りしている日限地蔵尊ひぎりじざうそんは、二代將軍徳川秀忠ひでただと正室・江えの五女であり、後水尾天皇ごみずのおてんのうの皇后となり、東福門院とうふくもんいんと称せられた源和子みなもとのかずこ様が寄付されたものです。江戸時代初め、本堂が全焼の折り、不思議にも「消失を逃れた」と古記録に記載されており、日を限れば叶う靈驗れいげんあらたかなお地蔵様として評判となり、今もなお参詣者が絶えません。

また、境内にある市指定天然記念物の大クスとナギの木が縁結び・恋愛成就のパワースポットとして有名になり、マスコミでも紹介されています。

旧見付学校では企画展「明治 150 年と学校教育」を開催中です。お寺巡りと合わせて、この機会にぜひご覧ください。お待ちしております。



〒438-0086 磐田市見付 2452

磐田市旧見付学校 TEL & FAX 0538-32-4511

（休館日：月曜、祝日の翌日、年末年始）

12 月の休館日：12/29～31

1 月の休館日：1/1～3、7、15、21、28